

5歳児クラス 10月 第2回 「かけはどこ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本提示「この男の子の後ろに黒いお化けみたいのがいるんだけど、何だろう？」等、光と影にスポットを当ててシアターに繋げる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①光と影の関係が理解出来るように読み進める。 ②視覚的効果としてペン機能を活用すると良い。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	興味	キューピーに光を当てるとどうなるか興味を持ち楽しむことが出来る	教材 提示用キューピー キューピー 懐中電灯 保育士の役割
設問	キューピーに光を当てるとどうなるか実際にやってみましょう			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「エッヘン！ おっぽん！ わたしは影博士じゃ」懐中電灯を持って登場 			<ul style="list-style-type: none"> 博士登場 ※保育士が博士に変装する場合は、きちんと「なりきる」ことが大切です。 子どものフォロー 称賛
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「こんにちは、影博士はどんな研究しているんですか？」 保：「このキューピーに光を当てとどうなるか！？の研究じや」提示用キューピーをポケットから出す。 講：「その研究お手伝いしたいです！！」 保：「それは助かるお願いするよ」等で、懐中電灯とキューピーを渡し帰る。 子ども達全員が見えるように、キューピーの影が見えやすい位置を考えて設置しフォーメーションを考える。部屋をなるべく暗くする。 ※必ず事前にキューピーに光を当てて試しておく。 まずは、キューピーに光を当てるとどうなるか？「黒いものが出てきた！！」「これは何？」等、不思議で面白いと感じられるように進めていく。 ①右（左）から光を当てたらどうなる？ ②光をキューピーに近付けたり遠ざけるとどうなる？ 予想⇒実験⇒結果の流れを楽しませる。 子ども達は大興奮だと思うので、実験の際の約束を決めたりしながら安全面にも気を付けて行う。 			
活動②	ねらい	変化	自分が動くことで影に変化があることを楽しむことが出来る	教材 懐中電灯 プロジェクター 保育士の役割
	自分で光を当てて影の変化を楽しみましょう			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「キューピーの実験楽しかったね、今度は皆の影を映してみない？」 			<ul style="list-style-type: none"> 光を当てる 子どものフォロー 称賛
	<ul style="list-style-type: none"> 今度は1人ずつ、懐中電灯（プロジェクター）を使い、壁やスクリーンに自分の影を映す。 影が映る位置に子どもを立たせ、後ろから（光を見ないことを約束）光を当てる。（それだけで大興奮です。やりたくて待ちきれない子もいると思います。クラスに合わせた約束や、やり方を考えて楽しく行うようにしましょう） ポーズを取ったり、踊ったりして自分が動くと影も動くことを体験し、影の変化を楽しむ。 次は、子どもは動かずに光を動かす。光を近付けたり遠ざけたりして、影が大きくなったり小さくなったりすることを楽しむ。 一通り楽しめたら、称賛して終了する。 家でも楽しむことを伝える。 			

数チャレ	ねり	数	10個にすることが出来る	教材
設問	おはじきを使い10個の操作をしましよう。		おはじき お皿(5個～7個入り) お皿(数個)	
活動内容	・今月は10個の操作です。お皿に5～7個入れておき、あと何個入れたら10個になるか、別のお皿(数個入っている)から5～3個取り、お皿に入れて10個になったか数える。(クラス・個人に合わせて数を調整する。)		保育士の役割	

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	物体に光が当たると影が出来る事・光と影は直進の関係にあることを子ども達に理解出来るような読み方が出来たか
活動①興味	(クラスの状況を想定しながら)実験の予行練習を行ってから授業を行ったか
活動②変化	子ども達の参加意欲をかき立てながら、影の面白さを全員で楽しむことができたか
数チャレ	クラスに合わせた実施の仕方を工夫できたか

練習タイム♪

*** テーマ・興味 ***

影遊び

<楽しみ方>

1. 屋外では太陽の光を使って 影ふみや影見つけをしてみましょう。
2. 家庭ではお部屋を暗くして、懐中電灯の光を使って、手で作る動物の影絵作りにチャレンジしてみましょう。
3. アルミホイルに針で穴をあけ、懐中電灯の光の部分を覆って 天井などに星空を表現したり、ビニール袋にマジックで絵を描いて光を当てるのも楽しいですよ！



影遊びは「科学の心」を育てます。時間や太陽の向きでまったく違う影を見せてくれます。ぜひいろいろ楽しんでみましょう。

今月のえかきリズム

*** ックさん ***



えかきリズム
の動画は
こちら



練習タイム
の動画は
こちら

